

改定素案等に対する県民意見募集の結果について

1 意見募集期間

令和4年10月7日～11月6日

2 意見提出方法

フォームメール、郵送（手話を撮影・録画したDVDの送付を含む）、ファクシミリ

3 提出された意見の件数

116件

4 意見の内訳

| 区分 | 件数 |
|---------------|-----|
| a 重点目標1に関する意見 | 20 |
| b 重点目標2に関する意見 | 17 |
| c 重点目標3に関する意見 | 21 |
| d 重点目標4に関する意見 | 16 |
| e 重点目標5に関する意見 | 11 |
| f 計画全体に関する意見 | 25 |
| g その他 | 6 |
| 計 | 116 |

5 意見の反映状況

| 区分 | 件数 |
|---------------------------------------|-----|
| a 改定案に反映したもの | 50 |
| b 改定案には反映していないが、意見のあった施策等に既に取り組んでいるもの | 1 |
| c 意見の趣旨を今後の取組の参考とするもの | 61 |
| d 計画に反映できないもの | 0 |
| e その他（感想・質問等） | 4 |
| 計 | 116 |

6 主な意見

a 改定案に反映した意見

- ・個人としては家庭や地域活動に参画したい、と思っている人は多いと思うが、職場で実践するのは難しい現状がある。「男性の家庭や地域活動への参画促進」に向けた施

策の充実に期待する。

- ・女性の支援に重点を置いているので仕方がないのかもしれないが、健康に対する支援は男女ともだと思うので、記載を工夫して欲しい。
- ・固定的な性別役割分担意識の解消には、若い頃からの教育・啓発が重要だと思う。

b 改定案には反映していないが、既に取り組んでいる施策等に関する意見

- ・性教育に関する施策が「エイズ教育」だけであるが人権教育として年齢層に応じた教育をすること。

c 今後の取組の参考とする意見

- ・プラン名も「かながわ男女共同参画推進プラン」ではなく、「かながわジェンダー平等社会推進プラン」とすべきではないか。
- ・子ども・若者に向けた意識啓発は確かに大切なことだとは思いますが、急激に意識を変えさせるようでは、反発が大きくなり、逆効果となってしまう可能性があるのではないか。

e その他（感想・質問等）

- ・概要版は作成するのか。